

# 島根 更生保護

NO.211

(令和3年10月1日発行)  
島根県保護司会連合会

〈島根更生保護データ〉

保護司総数 508人

保護観察事件 107件

生活環境の調整事件 187件

(3.9.1現在)



一夜嶽 牛突き大会 (隠岐五箇地区 上野卯之松氏撮影)



## 再犯防止計画等の取組みについて

大田市長

楫野弘和

皆様には、平素から社会を明るくする運動をはじめ、犯罪や非行のない明るい社会づくりのために日々ご尽力いただいていることに対しまして、深く敬意を表するとともに、厚くお礼申し上げます。

さて、大田市においても、刑法犯検挙者数は近年減少傾向ですが、再犯者の占める割合は約5割と高止まり状態が続いています。罪種別に見ると窃盗犯が6割近くを占め、その半数は65歳以上の高齢者であり、また犯行時において無職の人の割合が約半数を占めています。

犯罪をした人等の中には、高齢、障がい、依存症など様々な特性を抱え、自力で更生することが困難で何らかの支援がなければ再び犯罪に至る可能性のある人も少なくありません。

こうした人の再犯を防止し地域社会に復帰してもらうことは地域福祉（地域共生社会）の目的でもあり、第3次大田市地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和3年度～令和6年度）では「地方再犯防止推進計画」を包含する計画として策定したところです。

計画の中では、就労・住居の確保等のための取組みや保健医療・福祉サービスの利用の促進等のための取組みなど6つの重点課題を設定し、現状と課題及び今後の推進方策を記載しています。

特に特性に応じた保健医療・福祉サービスの利用促進を図るために、「生活サポートセンターおおだ」や地域包括支援センター、福祉事務所において相談を受け付け、福祉的支援が必要な人に対しては関係機関と調整を図りながら支援を行うこととしています。

今後も関係機関の皆様と協力連携して、再犯防止対策に一層取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、犯罪や非行のない明るい社会の実現に向け、皆様方の益々のご発展、ご活躍を祈念し、ご挨拶といたします。

今回で第71回を迎えた  
**“社会を明るくする運動”**

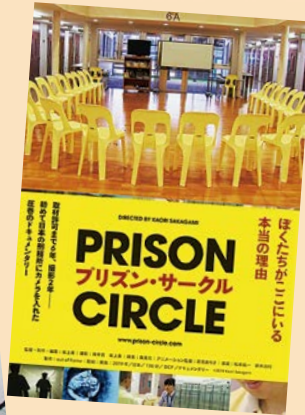
県内各地で地域に根差した活動が展開されました!

県内各地で地域に根差した活動が展開されています。  
 今年度も、通年で、新型コロナウイルス感染防止対策に配慮した中で広報活動に取り組んでいただいています。

**島根県推進委員会**



合同庁舎 広報用ブース



映画の上映と講演の集い  
 (出雲地区保護司会主催・県推進委協賛)

**松江地区**



毎年恒例の池田ファームにて



啓発広報活動～ヒマワリの刈り取りと松江市長も参加して配布

**安来地区**



安来地区保護司会長挨拶



観察所長から推進大会における総理大臣メッセージ伝達

# 雲南地区



街頭広報活動～啓発資料配付



中学校への「社会を明るくする運動」作文コンテスト応募依頼



雲南市長へ総理大臣メッセージの伝達

# 出雲地区



倉田めば氏の啓発講演会～薬物依存者への支援を考える



街頭広報活動



# 大田地区



大田市長へ総理大臣メッセージの伝達



悠邑ふるさと会館にて



美郷町にて

# 邑智地区



邑南町長へ総理大臣メッセージの伝達

# 浜田地区



夏休み少年健全育成ソフトボール大会



江津市役所新庁舎横に旗掲出



金城支所長へ総理大臣メッセージの伝達

# 益田地区



警察署長も一緒に益田市長へ総理大臣メッセージの伝達

# 隠岐地区



警察署長も一緒に西郷町長へ総理大臣メッセージの伝達

保護観察所からの  
お知らせ

# 保護司専用ホームページ“H@(はあと)”のご案内

保護司活動の一部をウェブ上で行うことを目的とした「保護司専用ホームページ」については、令和3年度中に、3つの機能が、以下のスケジュールで利用可能になる予定です。

## 準備：アカウントの作成（利用可能予定日：令和3年8月末頃）

保護司専用ホームページを使うためのアカウントを作成します。

## 機能①：研さん資料の閲覧（利用可能予定日：令和3年8月末頃）

これまでに作成された様々な処遇参考資料や動画が閲覧できます。また、保護観察所が行う定例研修等の資料及びその様子を録画した動画も順次閲覧できるようにします。



## 機能②：報告書の作成・提出（利用可能予定日：令和3年10月末頃）

保護観察経過報告書（甲）、短期保護観察経過報告書、事故報告書、生活環境調整報告書、生活環境調整追報告書、生活環境調整面接状況報告書の作成及び提出ができます。

## 機能③：メッセージのやりとり（利用可能予定日：令和3年12月末頃）

他の保護司、管内の保護司組織及び所属する保護観察所とメッセージのやりとりができます。

保護司専用ホームページは、パソコン、スマートフォン、タブレットなどインターネットにつながる端末ならどんな端末でもお使いになることができます。

ただし、保護司の皆様以外使うことのないよう、検索サイト等で検索できない仕様となっております。

アカウントの作成方法など、具体的な利用方法は、アドレスを登録いただいた際にメールにて連絡が入ります。登録は随時受け付けておりますので、登録のご希望ありましたら地区のサポセンにアドレスを提出ください。

また、一人でも多くの保護司の皆様がこのホームページをお使いいただけるよう、できるだけわかりやすいマニュアルや動画も作成しています。

保護司の皆様におかれましては、あまり構えることなく、自分のペースで興味のある機能からお試しいただければ幸いです。

## 保護司専用ホームページ“H@(はあと)”について

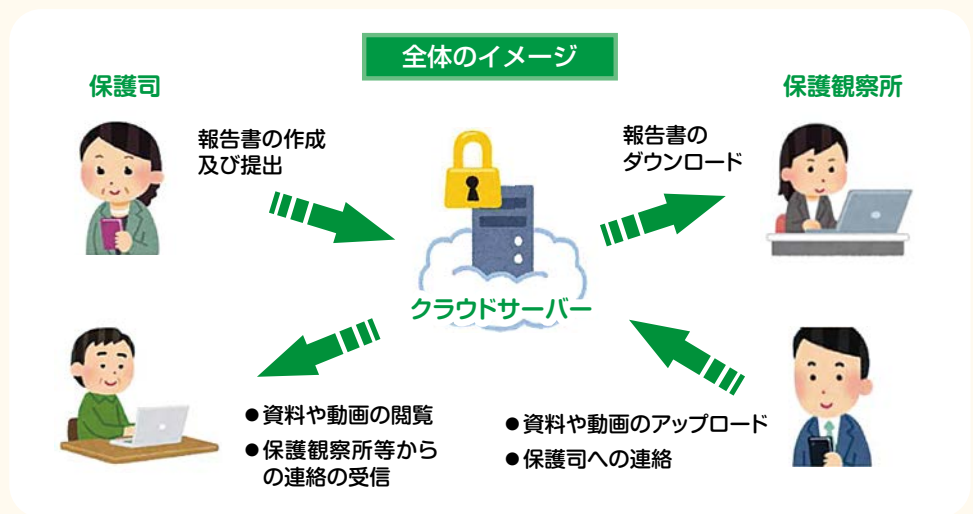
保護司専用ホームページは、保護司活動をウェブ上で行うことができるようにするものです。

### 専用HP画面のイメージ

※実際の仕様とは異なります



簡単!! 使いやすい!!



### Point !!

- 好きな端末（スマホやPC等）を使って、セキュリティが十分に確保されたクラウドサーバー上で、対象者情報の入力や管理、送信等を行うことができます。
- （端末にデータを保存しないので）端末を紛失しても、送信ミスがあっても（仮にミスしても送信先は専用HPにアクセスできる者のみ）、個人情報外部に漏れることはありません。

## 彼らは今どうしてる？

隠岐地区 古川 静子

家庭の事情で早期退職した一年後、当時の会長さんから声を掛けていただき、仕事の内容もわからぬまま保護司を引き受けました。

当時は、加害者より被害者の立場に立った考えを持っていた私でしたが、半年後、交通事故の少年を担当した頃から少しずつ加害者のことも考えるようになりました。主任官の指導をいただきながら、良好解除となり「お世話になりました」との言葉を聞いた時（私も少し役に立ったかな）と嬉しかったことを覚えています。その後何人か担当しましたが、一番心に残っているのがS君の事案です。

## 視点

## 焦点

保護観察中に刑務所へ入り環境調整後仮釈放、これからという時に余罪で逮捕され、刑務所へ逆戻りになりました。中断を挟み約9年間の関わりでしたが、本当に残念な結果となりました。

私達保護司の仕事は、担当が終了すれば、対象者との関係は終わり、その後彼らがどうしているのか知ることはできません。家の近くを通ったり、ご両親を見かけたら（彼は今どうしているかな？）と思うのは私だけではないでしょう。

報われることの少ない仕事ですが、一度過ちを犯してもやり直す機会に立ち会えることができればと思い、微力ですがもう少し頑張ろうと思います。

## 地区だより

## こころをつなぐ！

出雲地区 嘉藤 馥美

出雲地区更生保護女性会は、旧出雲市16地区130名の会員で活動しています。

7月の“社会を明るくする運動”強化月間に合わせ、青少年の健全育成や非行防止、更生を願って募金を募り、それを県更女連盟を通して関係施設に愛の募金として贈呈しています。また、地域の学校関係機関71校園にも心を育む『愛の図書』として図書券を贈っています。愛の図書贈呈活動は、子ども達に心豊かに、そして思いやる心、判断する力がつくことを願って始めました。地道な活動ではありますが、地域の皆様に私たちの活動に対して共感し支援していただき、まもなく60年を迎えようとしています。幼稚園、保育園への愛の図書贈呈の交流会には手袋で作ったホゴちゃんサラちゃんの指人形、カチューシャを持参して紙芝居（万引き防止、食育、通学路の安全



等) をするなど、16地区それぞれ工夫を凝らして実施しています。この交流会は触れ合いの場であり見守る場でもあります。わたしたちの活力を得る場でもあります。昨年はコロナで中止いたしました。一部の園からは「密を避け二クラスにするから来てほしい」といわれました。温かい言葉に励まされています。

また、4年前から会員の皆様や地域の皆様に、より出雲地区更生保護女性会の存在を知ってもらおうと便りを年2回発行しています。活動の内容や地区での出来事を中心に掲載しています。こころをつないで歩んでいます。



**シリーズ就労支援 第6回** **雲南地区協力雇用主会について** 会長 高橋 日出男



雲南地区協力雇用主会は、平成25年10月に地区内10社の事業主の参加により設立しました。その後、雲南地区保護司会会員の皆さんのご尽力により現在22社の事業主により構成致しています。

設立当初は会の運営、事業展開がままならない状況でしたが、保護司の皆様のご指導やご協力により少しずつ会員に更生保護の意義や、雇用主会の存在意義が芽生えて現在にいたっているところです。

現在当地区内においても1事業所において2名の方が就労されています。我々雇用主がやらなければならないこ

とは対象者に対して「一人じゃないよ、仲間がいるんだよ」と感じてもらうことであり、彼らを大きい心で受け止めてあげるのではないかと思います。このような思いを共有する為、研修会の開催や保護司の皆さんとの意見交換会等も年一回ではありますが開催しているところです。昨年度はコロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としましたが、本年は感染症対策を取りながら会を開催することとしています。今回は実際に対象者を雇用された事業主さんの体験談を取り入れ意見交換を行うこととしています。

今各自治体で再犯防止の推進に取り組んでいるところですが、私たち雇用主会も就労支援を行い更生保護事業に寄与していきたいと思う次第であります。

**島根県保護司会連合会の動き**

令和3年9月7日(木)松江保護観察所会議室において、令和3年度第2回地区保護司会代表者協議会が開催され、令和3年度島根県更生保護事業関係者顕彰式典の要綱等について協議がなされた後、「保護司の安定的確保」や「保護司のICT化促進」について意見交換がなされた。



**～所長からのお願いごと～**

当日は、コロナ禍にもかかわらず、早朝又は遠方からもお集まりいただき、誠にありがとうございました。特に、この協議会の中で、自宅以外の保護司面接の場として、公民館等公共施設を活用できるよう、各市町村長に対して直接働き掛けを行うべく、会長には同行をお願いしたところです。ついでには、地域の保護司の皆様におかれましては、地元の公民館長に対し、重ねて協力のお願いをいただけると幸いに存じます。

なお、別途法務大臣からも、公民館等公共施設の活用について、各市町村長あてに手紙が届けられていることを申し添えます。

**令和3年度島根県更生保護事業関係者顕彰式典のご案内**

**と き** 令和3年11月19日(金)  
午後1時20分から開会

**と ころ** くびきメッセ1階 多目的ホール  
(松江市学園南1-2-1)

**参加者** 新型コロナウイルス感染予防のため各種表彰の代表者(約50名)のみの出席とする。

**「愛の図書贈呈式」のご案内**

**と き** 令和3年12月3日(金) 午前10時から開催

**と ころ** 松江保護観察所会議室  
(松江市向島町134-10 松江地方合同庁舎6階)

**ご支援ありがとうございました**

(島根保護観察協会) 敬称略

古瀬 誠	藤間 恵一	山下 壮一
原本 達治	坂本 圭祥	高橋 日出男
野上 雄護	青木 壯文	秋間 近夫
駿馬 重弘	藤原 静雄	三島 洪道
大内 宗泰	赤沼 高男	道坂 博旨
(株)庭の川島	(株)岩多屋	松江地区更生保護女性会

**敬 弔**

下記の方がご逝去されました。ご功績を偲び謹んで哀悼の意を表します。

元保護司 布田 稔(浜田)(令和3年6月12日逝去)

元保護司 尾崎 修子(浜田)(令和3年6月25日逝去)

元保護司 永見 勝徳(益田)(令和3年6月26日逝去)

保護司 高宮 和則(松江)(令和3年7月18日逝去)

元保護司 安住 文雄(出雲)(令和3年8月7日逝去)

元保護司 野津 潤子(松江)(令和3年8月8日逝去)

**保護司の異動**

**〔退任保護司〕3名**

(令和3年5月31日付)	嘉 本 秀 男 (出雲)
(令和3年7月31日付)	大 庭 完 (益田)
(令和3年8月31日付)	板 木 正 久 (出雲)

**(表紙写真説明)**

一夜嶽 牛突き大会

日本最古約800年近い伝統を持つ隠岐の牛突き。秋の終わり10月13日に開催される五箇地区の一夜嶽神社の奉納行事である「一夜嶽 牛突き大会」は年に3回の本場所大会の最後の闘いです。本場所大会では一方の牛が逃げ出すまで続きます。

この牛突きでは、最後まで手綱をつけ、人牛一体となって闘います。綱取りの修行は小学生の頃から行われます。